

◎ CPD制度ポイント取得の例 ◎

V.1.2

CPD制度は、補償業務管理士の皆さんの自己研鑽の度合いを数値化し、いわば「見える化」することによって、客観的な視点で評価するものです。従いまして、「5年に一度の資格更新にかかる必須条件としての80ポイント」という枠にとらわれず、積極的にポイントを取得していただきたいと事務局では考えています。

当事務局では、皆さんに「年間30ポイントを推奨」し、「5年間で80ポイント」を更新の必須条件としている基準をお示しし、CPD会員の皆さんに前向きに自己研鑽に取り組んでいただきたいと考えております。

以下のポイント取得例を御覧ください。

これは、実際にどのような方法でポイントを蓄積していけばよいかというものの一例です。

※CPDマニュアルVer.1.5 準拠

§ 1 協会会員所属会員の取得例

当協会会員法人に所属している場合、専門誌（協会会報「補償コンサルタント」、支部会報等）購読によるポイント加算が可能です。また、協会会員法人は自動的にCPD法人会員となりますので、企業内研修がポイント対象となります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年間通算
専門雑誌購読 (用地ジャーナル)	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	12冊	6ポイント
◎専門雑誌購読 (補償コンサルタント等)	既読	協会員所属 会員のみのみ		既読			既読			既読			4冊	2ポイント
参加学習 【構成団体主催分類Ⅰ 研修会】			3時間						2時間				5時間	10ポイント
業務実績				1業務						1業務			2件	2ポイント
e-ラーニング											6プログラム		6件	6ポイント
<input type="checkbox"/> 企業内研修 (受講)				2時間						1時間			3時間	3ポイント
<input type="checkbox"/> 企業内研修 (講師)										1時間			1時間	2ポイント
													年間通算	31ポイント
注 この累積ポイントには前回の更新講習分(15ポイント)を含んでおります。 ◎印・・・協会会員所属会員のみのみポイントを取得できるポイント □印・・・CPD法人会員所属会員のみのみ取得できるポイント													5年間で(注)	170ポイント

専門雑誌購読 (上限10冊)	<ul style="list-style-type: none"> 1冊あたり0.5ポイント取得。平成28、29年度は、月刊誌「用地ジャーナル」(大成出版社)と、「補償コンサルタント」(当協会会報誌。協会会員法人に年4回送付)及び各支部報・県部会報(年1回~2回送付)となっており、「用地ジャーナル」が12ヶ月連続購読で6ポイント取得可能、「補償コンサルタント」が年間4冊発行で2ポイントとなります。
参加学習 (含外部研修)	<ul style="list-style-type: none"> 構成団体等(※1)が主催する研修会や、「建築士定期講習」・「測量協会講習会」等の外部研修(補償業務に資するもの※2)は、年間の算上限がないので、受けられるものは積極的に受けたとして、実質(※3)3時間の研修会を受講した場合、受講時間は3ポイントになります。 ※1 当協会の構成団体、国・地方公共団体、主催登録団体等です。詳細はCPDマニュアルをご確認ください。 ※2 測量協会や建築士協会などが主催するもので、その協会のCPDポイントが付与されるもの等を指します。社内システムの刷新に伴う研修会などは含まれません。 ※3 休憩時間などを除き、1時間未満切り捨てとなります。但し、当日実施された研修会が、50分×5コマで、10分ずつの休憩を入れたような場合は、実際に受講した時間を合算した上で1時間未満切り捨てとしますので、4ポイント取得できることとなります。
業務実績 (上限5件)	<ul style="list-style-type: none"> 業務実績は、平成28年度以降に完了した元請け業務であって、業務規模は税抜下限50万円以上で、補償コンサルタント業務であり、主任・照査・担当技術者のいずれかの役職に従事した場合1件あたり1ポイント取得可能です。(年間上限5ポイント)
e-ラーニング	<ul style="list-style-type: none"> 補償業務管理士が備えておくべき、基本的な知識を確認する為の問題集(e試験)を用意しております。合格後、「ポイント申請」することにより、有料(1プログラム当たり協会会員500円、非会員1,000円)でポイント付与されます。1プログラムあたり1ポイントとなり、毎年6プログラム追加する予定です。ポイント付与日は、プログラム毎に設定されておりますので、ご注意ください。
企業内研修 (上限10件)	<ul style="list-style-type: none"> 企業内研修(分類のもの※3に限る)は、受講者は1時間あたり1ポイント、講師は1時間あたり2ポイントとなります。 ※3 分類に関しては、CPDマニュアル(ver.1.5)14ページを御確認ください。

§ 2 CPD法人会員の取得例

CPD法人会員となっている法人に所属している場合、企業内研修を実施することでポイント取得の幅が広がります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年間通算
専門雑誌購読 (用地ジャーナル)	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	12冊	6ポイント
外部研修等			3時間						3時間				6時間	6ポイント
業務実績				1業務						1業務			2件	2ポイント
e-ラーニング											6プログラム		6件	6ポイント
企業内研修 (受講)注1				2時間						1時間			3時間	3ポイント
企業内研修 (講師)注1										1時間			1時間	2ポイント
													年間通算	23ポイント
													5年間で (注2)	130ポイント

注1 企業内研修を実施できるのは、CPD法人会員のみとなります。

上表の例は「7月と1月に、それぞれ2時間の企業内研修を実施し、1月の1時間は講師を務めた」場合となります。

注2 この累積ポイントには前回の更新講習分(15ポイント)を含んでおります。

専門雑誌購読 (上限10冊)	<ul style="list-style-type: none"> 1冊あたり0.5ポイント取得。12ヶ月連続購読で6ポイント取得可能。平成28、29年度の非協会員法人会員所属の方は、月刊誌「用地ジャーナル」(大成出版社)のみが対象となっております。
外部研修等	<ul style="list-style-type: none"> 「建築士定期講習」や「測量協会講習会」等の外部研修会(補償業務に資するもの※1)は、年間の算入上限はありません。1時間の研修会(※2)を受講した場合、CPDポイントは1ポイントになります。 ※1 測量協会や建築士協会などが主催するもので、その協会のCPDポイントが付与されるもの等を指します。社内システムの刷新に伴う研修会などは含みません。 ※2 休憩時間などを除き、1時間未満切り捨てとなります。但し、当日実施された研修会が、50分×5コマで、10分ずつの休憩を入れたような場合は、実際に受講した時間を合算した上で1時間未満切り捨てとしますので、4ポイント取得できることとなります。
業務実績 (上限5件)	<ul style="list-style-type: none"> 業務実績は、平成28年度以降に完了した元請け業務であって、業務規模は税抜下限50万円以上で、補償コンサルタント業務であり、主任・照査・担当技術者のいずれかの役職に従事した場合1件あたり1ポイント取得可能です。(年間上限5ポイント)
e-ラーニング	<ul style="list-style-type: none"> 補償業務管理士が備えておくべき、基本的な知識を確認する為の問題集(e試験)を用意しております。合格後、「ポイント申請」することにより、有料(1プログラム当たり協会会員500円、非会員1,000円)でポイント付与されます。1プログラムあたり1ポイントとなり、毎年6プログラム追加する予定です。ポイント付与日は、プログラム毎に設定されておりますので、ご注意ください。
企業内研修 (上限10件)	<ul style="list-style-type: none"> 企業内研修(分類のもの※3に限る)は、受講者は1時間あたり1ポイント、講師は1時間あたり2ポイントとなります。 ※3 分類に関しては、CPDマニュアル(Ver.1.5)14ページを御確認ください。

§ 3 CPD個人会員の取得例

協会員所属でもなく、CPD法人会員所属でもない、個人会員の場合、ポイントを取得する方法が限られますが、更新に必要なポイントを取得することは可能です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年間通算
専門雑誌購読 (用地ジャーナル)	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	既読	12冊	6ポイント
外部研修									1時間				1時間	1ポイント
業務実績 (注1)			1業務									1件	1ポイント	
e-ラーニング											6プログラム	6件	6ポイント	
													年間通算	14ポイント
													5年間で (注2)	85ポイント

注1 業務実績によるポイント取得は元請業務のみが対象となります。

注2 この累積ポイントには前回の更新講習分(15ポイント)を含んでおります。

専門雑誌購読 (上限10冊)	<ul style="list-style-type: none"> 1冊あたり0.5ポイント取得。12ヶ月連続購読で6ポイント取得可能。平成28、29年度の非協会員法人会員所属の方は、月刊誌「用地ジャーナル」(大成出版社)のみが対象となっております。
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> 「建築士定期講習」や「測量協会講習会」等の外部研修会(補償業務に資するもの※1)は、年間の算入上限はありません。1時間の研修会(※2)を受講した場合、CPDポイントは1ポイントになります。 ※1 測量協会や建築士協会などが主催するもので、その協会のCPDポイントが付与されるもの等を指します。社内システムの刷新に伴う研修会などは含みません。 ※2 休憩時間などを除き、1時間未満切り捨てとなります。但し、当日実施された研修会が、50分×5コマで、10分ずつの休憩を入れたような場合は、実際に受講した時間を合算した上で1時間未満切り捨てとしますので、4ポイント取得できることとなります。
業務実績 (上限5件)	<ul style="list-style-type: none"> 業務実績は、元請業務であって、平成28年度完了分は下限100万円以上、平成29年度完了分は下限50万円以上で、補償コンサルタント業務であり、主任・照査・担当技術者のいずれかの役職に従事した場合1件あたり1ポイント取得可能です。(年間上限5ポイント)
e-ラーニング	<ul style="list-style-type: none"> 補償業務管理士が備えておくべき、基本的な知識を確認する為の問題集(e試験)を用意しております。合格後、「ポイント申請」することにより、有料(1プログラム当たり協会員500円、非会員1,000円)でポイント付与されます。1プログラムあたり1ポイントとなり、毎年6プログラム追加する予定です。ポイント付与日は、プログラム毎に設定されておりますので、ご注意ください。

特記事項

平成30年度より、外部団体が平成30年4月1日以降に主催する研修会・講習会に参加することによる、ポイント申請について、承認時に1件につき一律1,000円のポイント承認手数料を申し受けることといたしました。

主催外部団体への確認や、実施内容の補償業務への関係性など多角的に審査を実施するため、その他の学習ポイント申請案件に比較して、承認までの時間を要するため、運営委員会におきまして、今般の決定に至りました次第です。

出費多端の折、誠におそれいりますが、趣旨をご理解いただきまして、ご協力を賜りますようお願いいたします。

本資料についてのお問い合わせは下記CPD制度運営事務局までお願いします。

一般社団法人 日本補償コンサルタント協会 CPD運営事務局
TEL: 03-3591-6618【ガイダンス:3】
MAIL: cpd3@jcca-net.or.jp